

パロマ通信

パロマ広報誌「パロマ通信」

11号
2017年
10月20日発行

平和のしるし、
ハトが社名の由来です。

パロマは、スペイン語で「白いハト」を意味します。平和の象徴としてのハトに、平和で豊かな暮らしの願いを込めて名付けられました。



パロマなニュース

ガスエネルギー新聞主催 「女性の営業力強化セミナー」を実施

全国のガス事業者さまから参加者を募り、女性を対象としたセミナーを実施しました。全国の幅広いエリアから30名近くが参加し、1泊2日の研修会を開催。会場となったパロマ清洲工場の見学やラ・クックの実演などを行いました。参加者からは「パロマは女性社員が多く活躍しているですね」「ラ・クック調理は手軽なのに本当においしい」といった感想をいただき好評のうちを終了しました。



最新式手術支援ロボット「ダ・ヴィンチXi」と 可動式手術台「トゥルーシステム7000dV」 を名古屋市内の病院に寄贈



パロマ本社がある名古屋市への社会貢献の一環として、名古屋第二赤十字病院と名古屋大学医学部附属病院に、最新式の手術支援ロボット「ダ・ヴィンチXi」及び、ロボットに連動し作動する手術台「トゥルーシステム7000dV」を寄贈しました。国内では初導入となるシステムで、ロボットと手術台が連動する点が画期的といわれています。これにより患者さまへの負担が大幅に軽減できることが期待されています。

東山動植物園開園80周年記念事業へ パロマが特別協賛

名古屋市の東山動植物園が開園80周年を迎え実施する記念事業へパロマより特別協賛を行いました。パロマ協賛企画は「ドキドキスマトラトラ」。獣舎周りの柵の一部を外し、ガラススクリーンを設置、これにより間近で迫力あるトラの様子を観覧できるようになりました。あわせて老朽化していた獣舎外壁の清掃や手すりの塗り直しや、屋内壁面にスマトラトラの生態や能力、生息地における環境破壊問題についての展示を新たに作成し提供しました。今後も、継続して展示活用される予定です。

今回の取り組みを通じ、動物園が「単に動物を見るだけの場所」ではなく、子供たちが動物を間近で観察する体感・体験を通して、動物たちが生息する環境問題などを学べる場として活用されることを願っています。



上野 好文さん
吉沢 仁志さん
追田 泰則さん
西居 美奈子さん
四丸 賢一さん
高尾 孝広さん
吉里 光哉さん



熊本地震に負けず社員が結束!

九州支店 熊本営業所 所長
追田 泰則さん

2016年4月14日の夜に震度7の前震が発生しました。そのときは福岡にいたため、すぐに営業所員とその家族の安全を確認。まずは皆無事だったのでほっとしました。翌日、営業所に駆けつけると、事務所と倉庫内は荷物などが崩れてぐちゃぐちゃでした。そして16日に日付が変わった深夜に本震が発生しました。

業務を再開したのは、本震から2日後です。余震が続く事務所には危険だったので、駐車場にテントを張り、そこに机やパソコン、電話などを並べて活動できる体制を整えました。ここを拠点にして他の支店や営業所から応援に駆けつけてくれた人々と協力し、緊急対応に追われていた都市ガス事業者さまやLPガス事業者さまのサポートに奔走しました。



被災当時の様子。駐車場にテントを張り業務を再開。物流が混乱する中、修理した炊飯器を自分達でお届けする等、暮らしを支えるメーカーとしての役割を果たせるよう務めました。

すごくいい
so nice!

【フェイス】 水なし両面焼グリル ラ・クック対応

FACEIS

頼りになるビルトインコンロ

NEW FACEIS 誕生

| 75cm | 60cm |
|---|--|
| <p>オープン接続対応 左右強火力</p> <p>PD-810WV-75 ■ 希望小売価格 210,000円(税抜価格)</p> <p>オープン接続非対応 左右強火力</p> <p>PD-810WV-75G ● 希望小売価格 210,000円(税抜価格)</p> | <p>オープン接続対応 左右強火力</p> <p>PD-810WV-60 ■ 希望小売価格 205,000円(税抜価格)</p> <p>オープン接続対応 左右強火力</p> <p>PD-810WV-60G ● 希望小売価格 205,000円(税抜価格)</p> |

CV CD CK

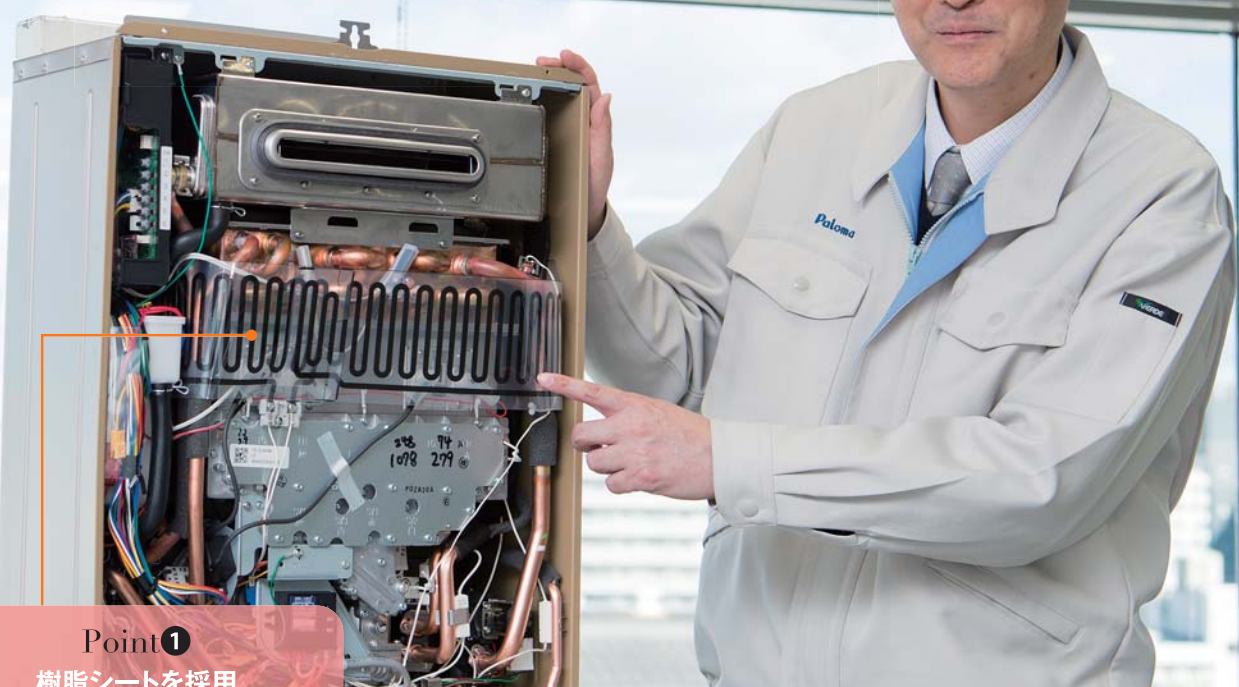
GJ GX GN

※商品名中の■には、トッププレートカラーの品番(ティアラシルバー(CV)、クリアパールダークグレー(CD)、クリアパールブラック(CK))、●には、(ノーブルグレー(L)、ノーブルシャンパン(X)、ノーブルブラック(N))が入ります。



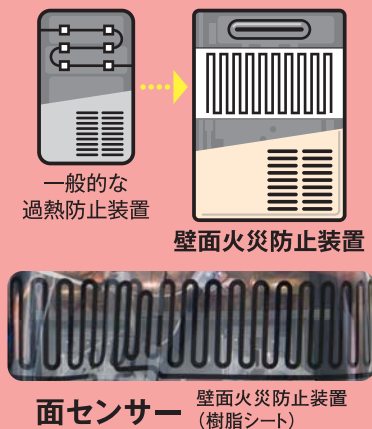
壁面火災防止装置

パロマ独自の安全・安心
技術開発部メンテナンス推進室 温水グループ
柳生 祐次さん



Point 1

樹脂シートを採用



一般的な過熱防止装置
壁面火災防止装置
面センサー 壁面火災防止装置 (樹脂シート)
安全・安心を最優先に考え、異常を「面」で検知するセンサーとして樹脂シートを採用。

Point 2

燃焼室全体をセンサーで囲む

樹脂シートのセンサーで給湯器の燃焼室全体を囲んだことで、側面や背面からでも異常過熱や損傷などをより早く確実にキャッチ。

Point 3

施工性が向上

給湯器の後方(外壁側)も、側方(給湯器の側面)も安全に検知。雨どいのすぐ側などでも設置しやすくなりました。

「側方近接距離」10mmの防火評定を取得しています。

ガス機器は人々の暮らしをより豊かにするためのものです。そのなかでも給湯器は、暮らしに密着した製品ですから、いつでも安全・安心に使えることが第一です。パロマでは壁面火災防止装置という独自の安全装置を開発し、1997年9月に導入を開始。現在はすべての給湯器に搭載しています。

この安全装置の特長は、給湯器内部の異常な過熱を素早く検知できる点です。一般的な安全装置は数個の温度ヒューズを使って「点」で検知するというものに対し、樹脂シートを採用したパロマ独自の壁面火災防止装置は異常を「面」でキャッチします。そのため、給湯器内などの部分で異常が発生しても、より早く、より確実に、もれなく検知できるので、信頼性が格段に向上しました。

また、給湯器の燃焼室全体を樹脂シートのセンサーで囲んでいるため、製品の後方や側方など、あらゆる箇所が発生した異常も検知が可能になりました。これにより、給湯器と建築物等

より早く、 より確実に検知する安全装置

との離隔距離について、「側方近接距離」10mmの防火評定を取得。通常よりも近い距離での設置が実現でき、施工の自由度が高まったと、さまざまな現場で採用、高評価をいただいています。

このセンサーを開発するにあたり、もつとも慎重を期し、苦勞したのが素材選びです。開発当初は「面」で検知する安全装置は前例がなく、参考になる事例や資料もないなかで耐久性を考慮しながら数種類の素材で試作を繰り返し、作動試験や約2年にわたる耐久テストなどを経て製品化が実現しました。

現在も、お客さまや施工する方などから寄せられる、さまざまな声やご意見を参考にしながら、給湯器の改善に日々取り組んでいます。

このように既存の製品を改善していくのはもちろんですが、これからは、新製品の開発チームなどさまざまな部署と連携しながら、改善ノウハウや工夫、技術を生かした新しい製品づくりに挑戦していきたいと考えています。

製品をPRするだけでなく、
販売促進の企画のご提案も

九州支店 福岡営業所 リーダー
豊福 誠一郎さん

営業として、ガス事業者さまや住宅設備機器商社さまにガス機器を幅広くご提案しています。お客さまに製品をPRするだけでなく、販売促進の企画をあわせてご提案するのも注力していることの一つ。キャンペーンのチラシやDMなどの内容をお客さまと一緒に検討しています。私が目指しているのは、お客さまとエンドユーザーさま、そしてパロマの「WIN-WIN-WIN」の関係を築くこと。どうしたら皆が幸せになれるか、さまざまな視点で考えることを習慣にしています。

この仕事でやりがいを感じるのは、当たり前なのですが「ありがとう」の言葉をいただいたときで、そのうれしさは格別です。一方で、ときには厳しいご要望をいただくこともあります。そんなときこそ逃げずに誠心誠意向き合い、相手の立場で物事を考えて対応するようにしています。そうしたことの積み重ねでより良い関係を築けたことが何度もありました。

九州支店はおかげさまで2016年の販売コンテストで、全国の支店の

お客さまとエンドユーザーさま、そしてパロマの「WIN-WIN-WIN」の関係を築くために



周辺環境との調和にこだわったシンプルで美しいデザインの給湯器「プライツ」。GOOD DESIGN賞受賞。

中では1位の実績を残すことができませんでした。私の所属する福岡営業所は、なんでも話し合えるチームワークが自慢です。近年のパロマは、「プライツ」や「ラ・クック」など魅力的な製品やオプション品がより一層充実してきました。また、自社のサービスタッフがきめ細かいアフターメンテナンスを行っているのも強み。これを活かして福岡営業所の売上をさらに伸ばし、九州市場のシェア拡大を牽引していきたいですね。

